

2026年度 新入社員研修のご案内

BIPROGY株式会社
2025年11月

1	新入社員育成における弊社の考え方	P2~P3
2	サービス概要 -学習タイプの選択-	P4
3	オープン研修	P5~P9
4	個別学習	P10
5	カリキュラム 全体概要	P11
6	開催日程／料金	P12~P13
7	スケジュール表	P14
8	成長の見える化	P15~P16
9	eラーニングの活用	P17~P19
10	演習教材ライセンスの活用	P20
11	入社前内定者セミナー	P21
12	お申込みと受講者数変更について	P22
13	【付録】コース概要	P24~P31

1. 新入社員育成における弊社の考え方(1)

- 弊社では、IT人材の育成において、入社から2～3年目をエンジニアの基礎固めの期間と捉え、エンジニアとして必要な素養を形成していく時期と捉えています。
- 新入社員研修は、その基礎固めのための大切な第一歩です。
プログラミング経験の無い方でも、段階的に学習を進めることで、現場配属に必要な基本的なプログラミングスキルを身につけていただくことができます。

本書のご提案範囲

新入社員研修

社会人としての
基本動作
(テレワーク版)

個人レベルの
プログラミング力育成

チームによる
システム開発体験

目的別スキル強化

基礎固めの第一歩

- 学生から企業人として意識を着実に切り替える
- ITに関する知識を段階的に積み上げる
- 学習した知識や技術の定着を図る

専門研修

システム開発
技術研修

PM研修／
品質研修

ネットワーク／
クラウド研修

セキュリティ
研修



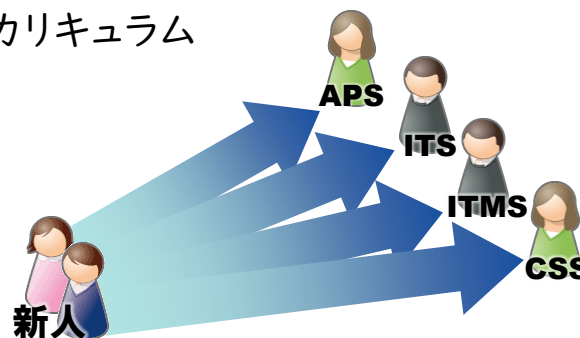
1. 新入社員育成における弊社の考え方(2)

■ 「ITプロフェッショナル」を育成することを目指したカリキュラム

- 社会人として必要なビジネススキル、エンジニアとして必要なITの専門知識を学びます。

テレワーク時代の
ビジネスマナー
言葉遣い
ビジネス文書

コンピュータシステム
アルゴリズム
C言語プログラミング
Javaプログラミング
チーム開発
データベース



■ 目標を達成するためのコース設計

- 目標を達成するために必要な事柄を分析し、それらをいかに教授すべきかを考え抜いてコース設計しています。



講義

講師からの講義に加え、グループワークや発表を交えて、知識の整理と新たな気づきを促します。

演習

目標に沿って、講義と演習を交互に段階的に繰り返し、学習した知識・技術の着実な定着を図ります。

テスト

日々の確認テストを通して、正確に理解度を把握し、講義に活かします。

■ テスト等による成長の見える化

- テストをこまめに実施し、定量的に理解度を測ります。
- 理解度を定量化することにより、講師によるフォロー、受講者自身の弱点把握、育成担当者様による新入社員の成長状況把握に役立ちます。



2. サービス概要 -学習タイプの選択-

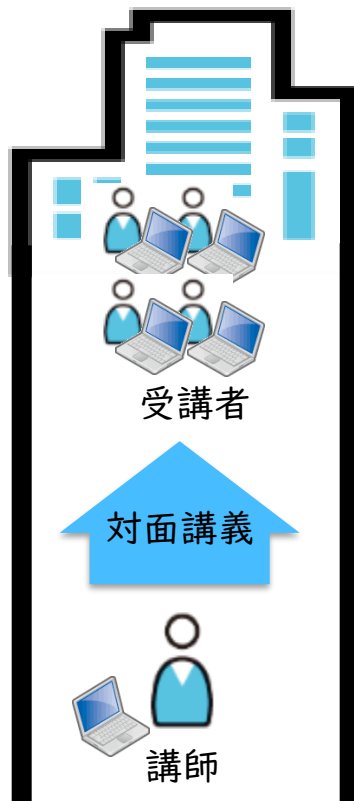
	概要	補足
オープン研修	他社の新入社員と一緒に講師の講義や演習を通じて1～2ヶ月の一連のカリキュラムで学習します。 ※ オンラインライブ研修でも、集合研修と同様にリアルタイムで双方向のコミュニケーションが可能です。	コースにより下記2パターンの方 式で実施します。 【形態1】集合研修 【形態2】オンラインライブ研修
個別学習	開催期間から日程とコースを選択し、貴社内施設または受講者の自宅などからインターネットに接続して、eラーニング、印刷教材、Q&Aサービスを使用して学習いただくコースです。各自のペースで学習に取り組むことができます。プログラミング言語コースでは、課題の提出があり、添削指導を行います。	対面での個別学習は開催しません。
eラーニング 定額プラン	新入社員研修や若手エンジニアのスキルアップに最適なパッケージプランです。	他の学習タイプとの組み合わせも有効です。
演習教材 ライセンス	貴社内で新入社員研修を自営する際、弊社の演習教材を提供します。またカリキュラムカスタマイズのご相談や講師育成のサポートも可能です。	詳細についてはお問い合わせください。

3. オープン研修(Ⅰ) 実施形態

- コースにより集合研修／オンラインライブ研修2パターンの形態で実施します。

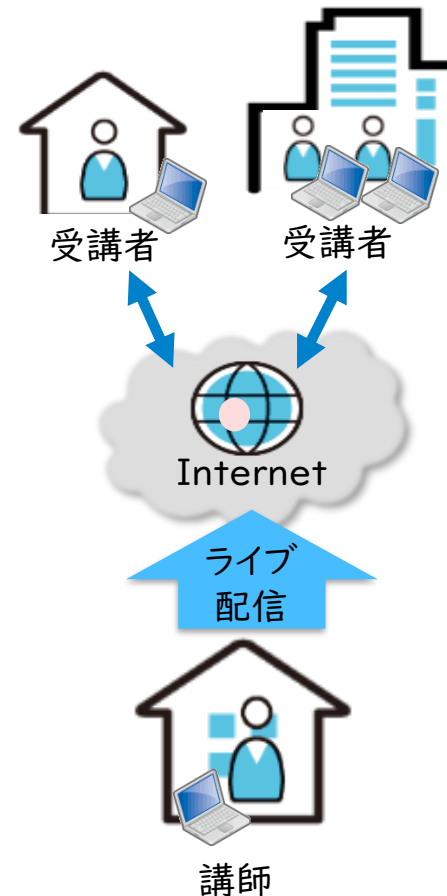
【形態Ⅰ】

集合研修



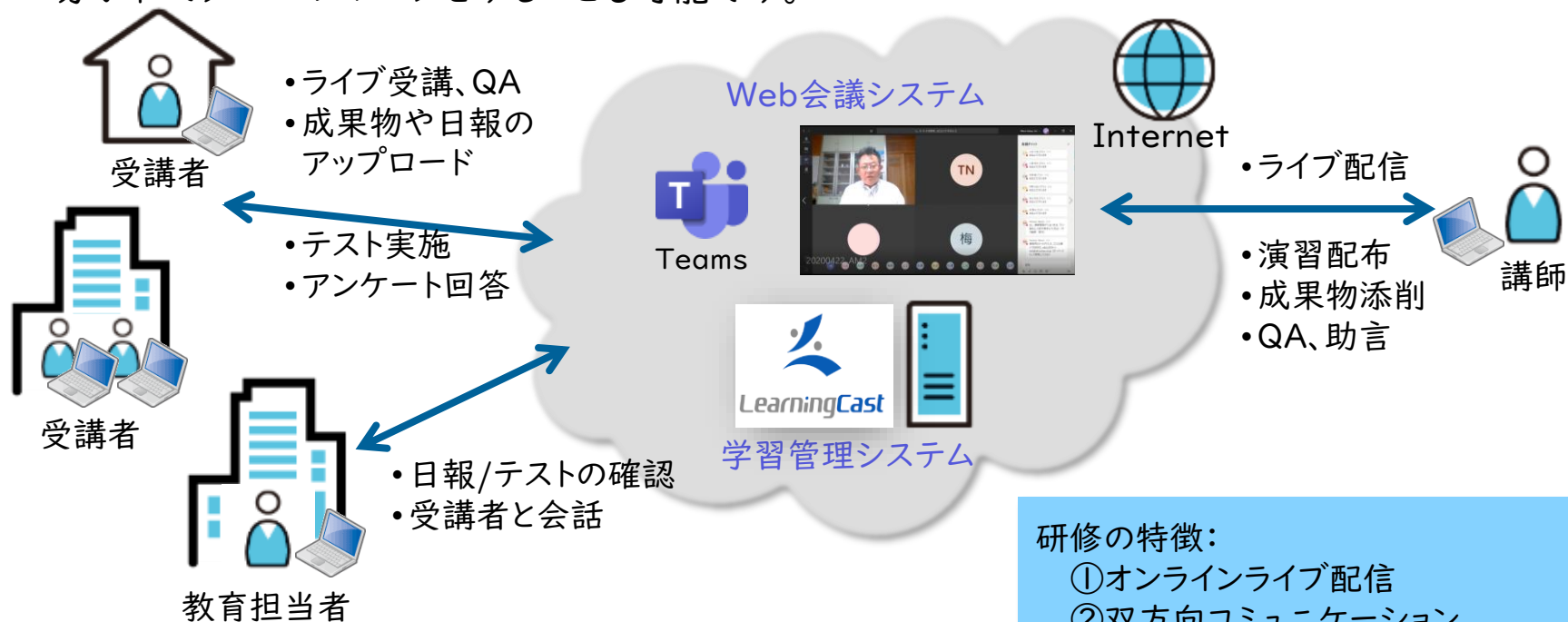
【形態Ⅱ】

オンラインライブ研修



3. オープン研修(2) オンラインライブ研修実施イメージ

- Web会議システムを使用し、ご自宅や会社からインターネットを通して、リアルタイムで受講できる研修です。講義を聴くだけではなく、通常の講義と同じように講師に質問することも、少人数に分かれてグループワークをすることも可能です。



研修の特徴:

- ① オンラインライブ配信
- ② 双方向コミュニケーション
- ③ 画面共有
- ④ ドキュメント共有と学習管理

※1: Web会議システムは、Microsoft CorporationのMicrosoft Teamsを使用します。

※Microsoft Teamsは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※2: 学習管理システムは、BIPROGY (株) のLearningCast ® (企業向け学習管理システム) を使用します。

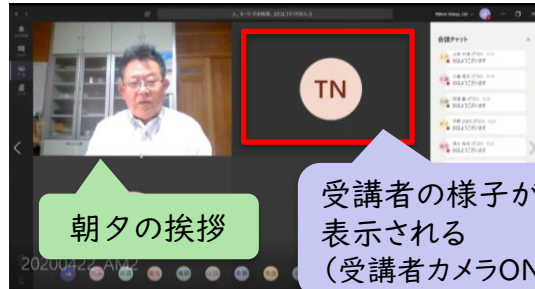
3. オープン研修 (3) オンラインライブ研修の進め方

①オンラインライブ配信

Microsoft Teams



講師



受講者の様子が表示される
(受講者カメラON時)

朝夕の挨拶

②双方向コミュニケーション



講義

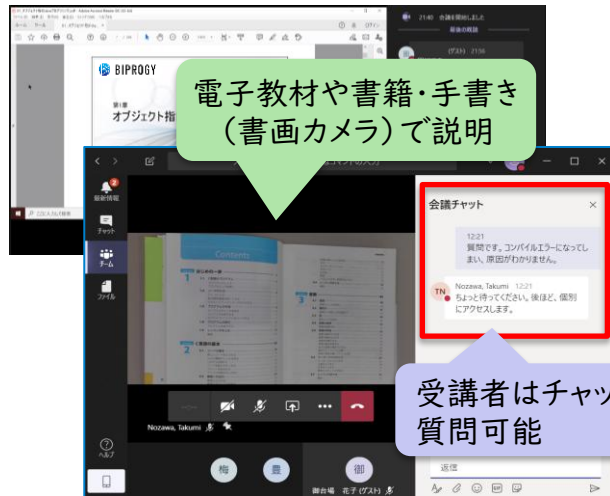


質問
(チャット、音声)

Microsoft Teams



受講者

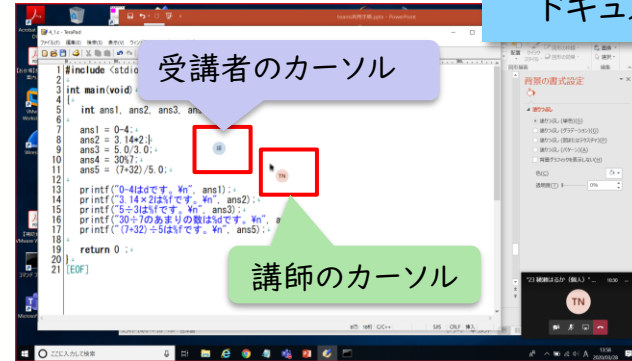


電子教材や書籍・手書き
(書画カメラ) で説明

受講者はチャットでも
質問可能

演習サポート

Microsoft Teams

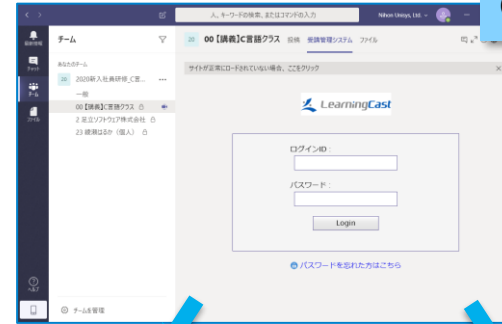


受講者のカーソル

講師のカーソル

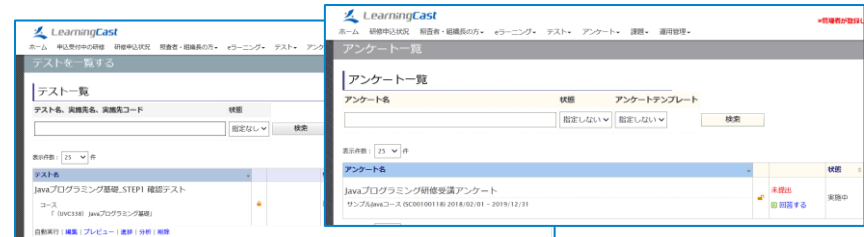
③画面共有とドキュメント共有

Microsoft Teams



④学習管理

LearningCast



3. オープン研修(4) 受講に必要な準備

■ 準備していただくもの

- Windows PC ※集合研修の場合は、ご準備いただいたPCを会場に持ち込んでいただきます。
- Microsoft Office (Excel、PowerPoint)
- カメラ、マイク (パソコン内蔵機能で可)
- HDMI変換アダプタ (HDMI端子がないPCをご利用の場合)

※ オンラインライブ研修の際のインターネット接続環境はご用意ください。

(モバイルルータ接続の場合、通信データ量が無制限であること)

コンポーネント	要件
プロセッサ	CPU 2.0GHz以上推奨
メモリ	8GB以上
ストレージ	空き領域 10GB以上
ディスプレイ	画面解像度 1024 x 768 以上 (Javaコース受講は 1920 x 1080 以上を推奨)
デバイス	カメラ、マイク、スピーカー
オペレーティングシステム	Windows 11
.NET バージョン	.NET Framework 4.5以降のCLRが必要
ネットワーク帯域	2Mbps 以上 (Microsoft Teams でのネットワーク要件)

■ Microsoft Teamsのネットワーク要件 (アクセス可能なポートとIPアドレスであることをご確認ください)

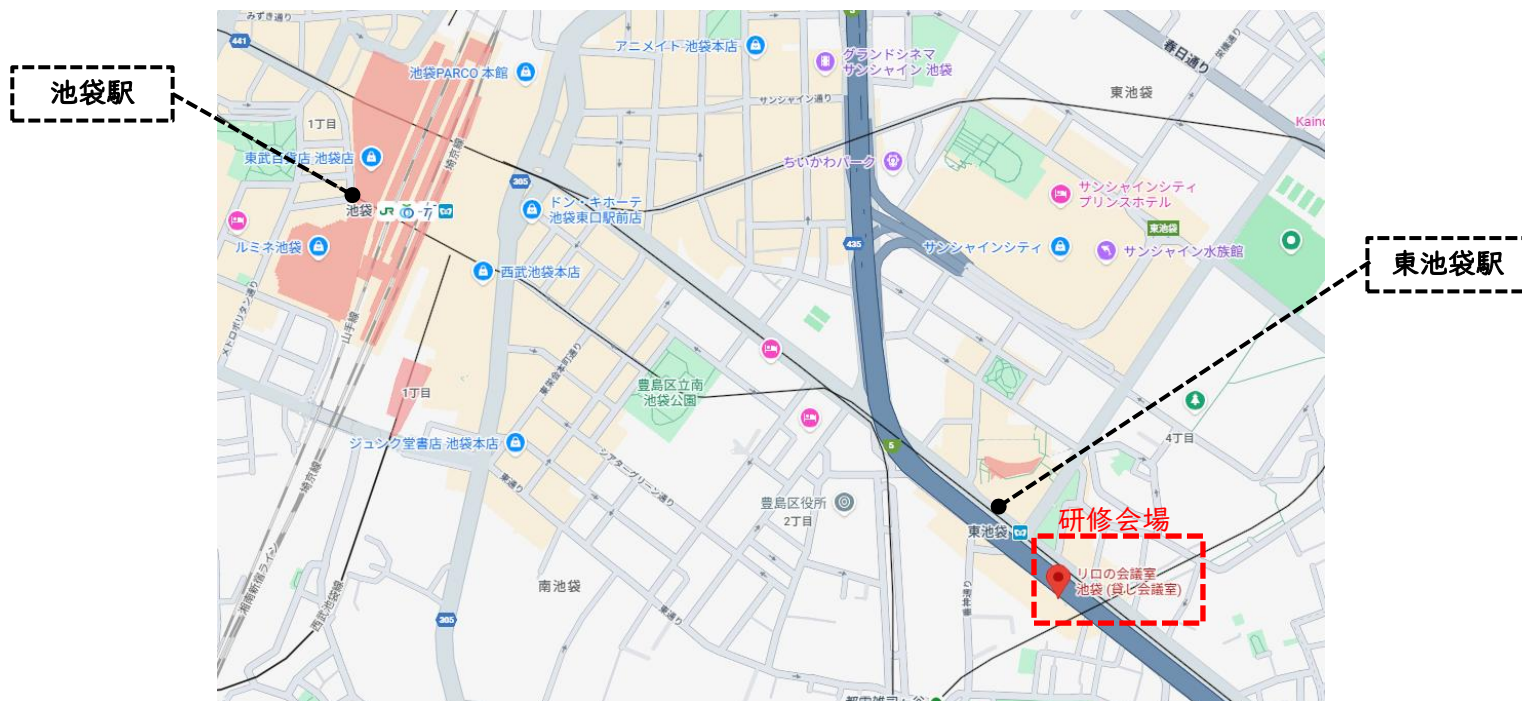
<https://docs.microsoft.com/ja-jp/microsoftteams/prepare-network>



3. オープン研修(5)研修会場

■ 会場名:『リロの会議室 池袋』

- 住所: 〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-41-19 アン令和ビル 8階
- アクセス: 東京メトロ有楽町線「東池袋」駅より徒歩1分
JR山手線「池袋」駅東口より徒歩約10分



※東池袋駅の最寄出口から研修会場までの間に昼食を購入できる場所がないため、予めご用意いただくことをお勧めいたします。
研修会場周辺に飲食店もありますが、数が少ないためご用意いただくと安心です。

4. 個別学習

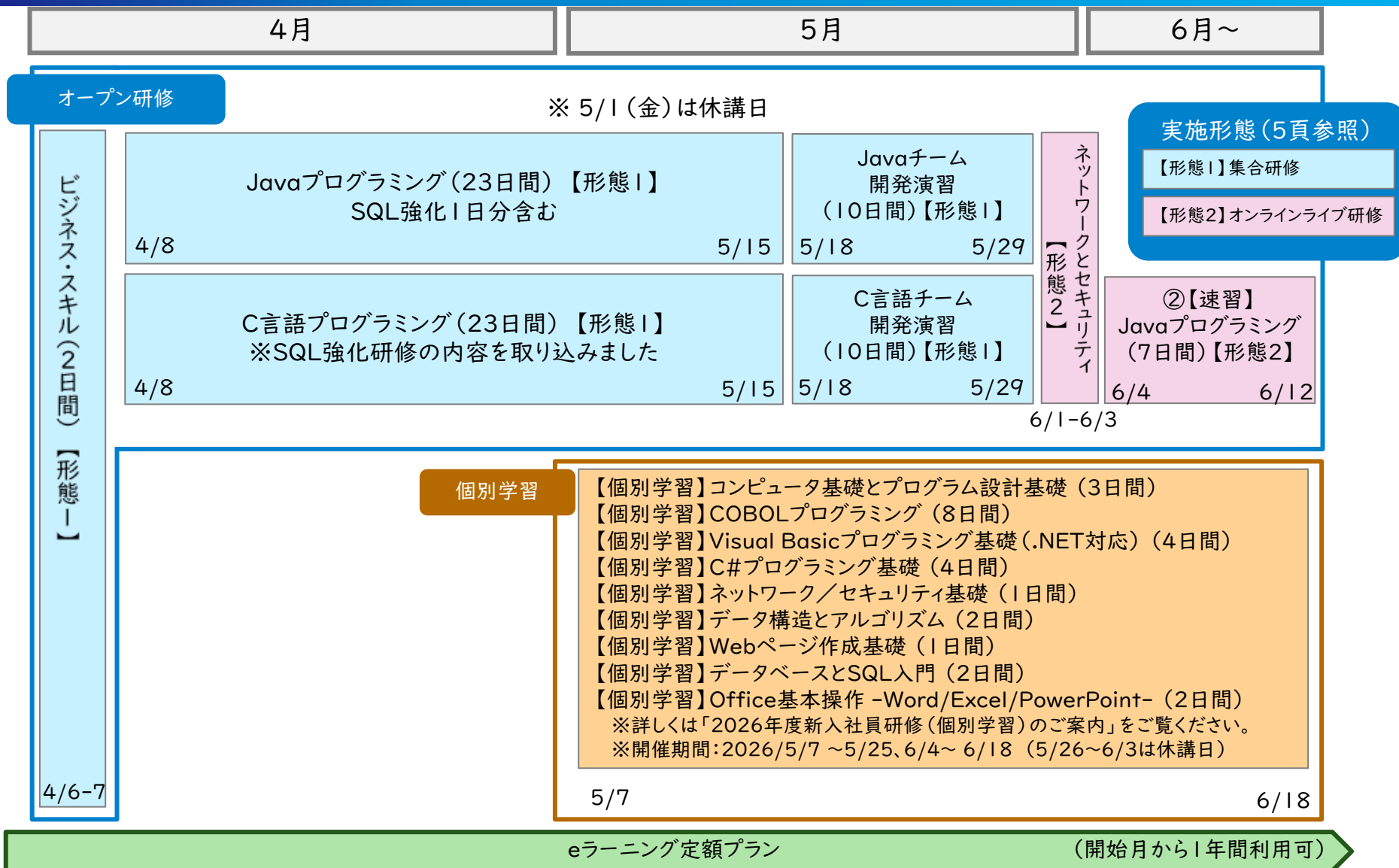
サービス	詳細
開催期間	2026/5/7(木)～5/25(月)、6/4(木)～6/18(木) 9:00～17:30 ※5/26(火)～6/3(水)は休講日です。 ※個別学習の学習開始日は、開催期間の中からお客様のご都合にあわせた日程(土日祝日を除く)を選択できます。
eラーニング	・インターネットを利用した学習になります。 ・eラーニングは、弊社が運営する学習管理システム(LMS: Learning Management System) LearningCastにてご利用いただきます。
印刷教材	・テキストおよび補助資料をご提供します。 ※印刷教材は、申し込み責任者様宛てに一括ご送付いたします。
Q&A	・学習者から操作方法や学習内容に関するご質問を受け付け、回答いたします。 ・9:00～17:00受付のご質問については、当日中に一次回答いたします。 ・17:00以降のご質問については、翌営業日に回答いたします。
出欠確認	・学習日の朝夕に、弊社から個別学習開始／終了の連絡をいたします。 ・弊社からの連絡に返信いただくことで出欠確認を行います。
提出課題	・以下の学習内容については、提出課題を設け添削指導を行います。 - プログラム設計基礎 - COBOLプログラミング基礎 - Visual Basicプログラミング基礎(.NET対応) - C#プログラミング基礎 ・課題の提出には学習管理システム(LearningCast)を使用します。

※ 学習環境は、貴社にてご準備をお願いします。

※ 個別学習終了後、学習状況(eラーニングのテスト結果、提出課題がある場合はその提出結果)、受講者アンケート集計結果についての報告書を提出いたします。

※ 各コースの演習や実習の有無については、「2026年度新入社員研修(個別学習)のご案内」をご参照ください。

5. カリキュラム 全体概要



6. 開催日程／料金(1)

■ 新入社員研修

コース名	日程	日数	料金(税抜)／1名	
① 新入社員のためのビジネス・スキル	2026/4/6~4/7	2日間	50,000円	
② 新入社員のためのC言語プログラミング	2026/4/8~5/15	23日間	644,000円	②+③ 944,000円
③ 新入社員のためのC言語チーム開発演習	2026/5/18~5/29	10日間	300,000円	
④ 新入社員のためのJavaプログラミング	2026/4/8~5/15	23日間	644,000円	④+⑤ 944,000円
⑤ 新入社員のためのJava開発演習	2026/5/18~5/29	10日間	300,000円	

※5/1(金)は休講日です。

■ フォローアップ研修 - 新入社員研修後に学習 -

コース名	日程	日数	料金(税抜)／1名	
① ネットワークとセキュリティ	2026/6/1~6/3	3日間	90,000円	—
② 【速習】Javaプログラミング	2026/6/4~6/12	7日間	196,000円	—

6. 開催日程／料金(2)

■ 個別学習

➤ 開催日程：2026/5/7～5/25、6/4～6/18（5/26～6/3は休講日）

個別学習の学習開始日は、上記開催日程の中から選択できます。（土日祝日を除く）

コース名	標準学習日数	料金(税抜) ／1名 ※1	課題添削の有無
【個別学習】コンピュータ基礎とプログラム設計基礎	3日間	72,000円	○
【個別学習】COBOLプログラミング	8日間	192,000円	○
【個別学習】Visual Basicプログラミング基礎(.NET対応)	4日間	96,000円	○
【個別学習】C#プログラミング基礎	4日間	96,000円	○
【個別学習】ネットワーク／セキュリティ基礎	1日間	24,000円	
【個別学習】データ構造とアルゴリズム	2日間	48,000円	
【個別学習】Webページ作成基礎	1日間	24,000円	
【個別学習】データベースとSQL入門	2日間	48,000円	
【個別学習】Office基本操作 -Word/Excel/PowerPoint-	2日間	48,000円	

※1 上記は、eラーニング、印刷教材、Q&Aサービスをあわせた料金です（課題添削付きは添削サービス料金を含みます）。

7. スケジュール表

C言語		Java	個別学習
4月			
1	水		
2	木		
3	金		
4	土		
5	日		
6	月	新入社員のためのビジネス・スキル	
7	火		
8	水		
9	木	C言語プログラミング	Javaプログラミング
10	金		
11	土		
12	日		
13	月		
14	火		
15	水	C言語プログラミング	Javaプログラミング
16	木		
17	金		
18	土		
19	日		
20	月		
21	火		
22	水	C言語プログラミング	Javaプログラミング
23	木		
24	金		
25	土		
26	日		
27	月	C言語プログラミング	Javaプログラミング
28	火		
29	水		
30	木	C言語プログラミング	Javaプログラミング

C言語		Java	個別学習
5月			
1	金	休講日	
2	土		
3	日		
4	月		
5	火		
6	水		
7	木	C言語プログラミング	Javaプログラミング
8	金		個別学習
9	土		
10	日		
11	月		
12	火		
13	水	C言語プログラミング	Javaプログラミング
14	木		個別学習
15	金		
16	土		
17	日		
18	月		
19	火		
20	水	C言語チーム開発演習	Javaチーム開発演習
21	木		個別学習
22	金		
23	土		
24	日		
25	月		個別学習
26	火		休講日
27	水	C言語チーム開発演習	Javaチーム開発演習
28	木		
29	金		
30	土		
31	日		

C言語→Java		Java	個別学習
6月			
1	月	ネットワークとセキュリティ	
2	火		休講日
3	水		
4	木	【速習】Java	個別学習
5	金		
6	土		
7	日		
8	月	【速習】Java	
9	火		個別学習
10	水		
11	木		
12	金		
13	土		
14	日		
15	月		
16	火		個別学習
17	水		
18	木		
19	金		
20	土		
21	日		
22	月		
23	火		
24	水		
25	木		
26	金		
27	土		
28	日		
29	月		
30	火		

研修時間： 9:00～17:30

※5/1(月)は休講日
(個別学習は5/26～6/3が休講日)



8. 成長の見える化(1)

育成担当者/新入社員/講師/研修事務局で
日報やテスト結果等を共有することで
『見える化』を実現します!



見える!

状況が
わかる!

➤ 確認テストを随時実施します。

新入社員は。。。日々、自分の理解度を客観的に把握することができます。

育成担当は。。。日々の新入社員の習熟度を確認することができます。

➤ 受講者日報を記述します。

新入社員は。。。一日を振り返り自己成長を意識することができます。

育成担当は。。。自己申告による理解度で、新入社員の状況の変化を見ることができます。

➤ 講師がクラスの状態を日報で報告します。

育成担当は。。。新入社員の自己申告と講師コメントの両方を確認することにより、
研修の状況がより正確に把握できます。

➤ 受講者とWeb会議システムでコミュニケーションがとれます。

新入社員は。。。育成担当者に不安や悩みの相談ができます。

育成担当は。。。新入社員から相談にすぐに乗ることができます。



※個別学習は、報告書の種類や作成タイミングが異なります。

個別学習については、「2026年度新入社員研修(個別学習)のご案内」をご確認ください。

8. 成長の見える化(2)

- C言語プログラミング／Javaプログラミング研修では、育成期間中、受講者の成長を把握するために、以下の報告書を作成し、Teamsで共有します。

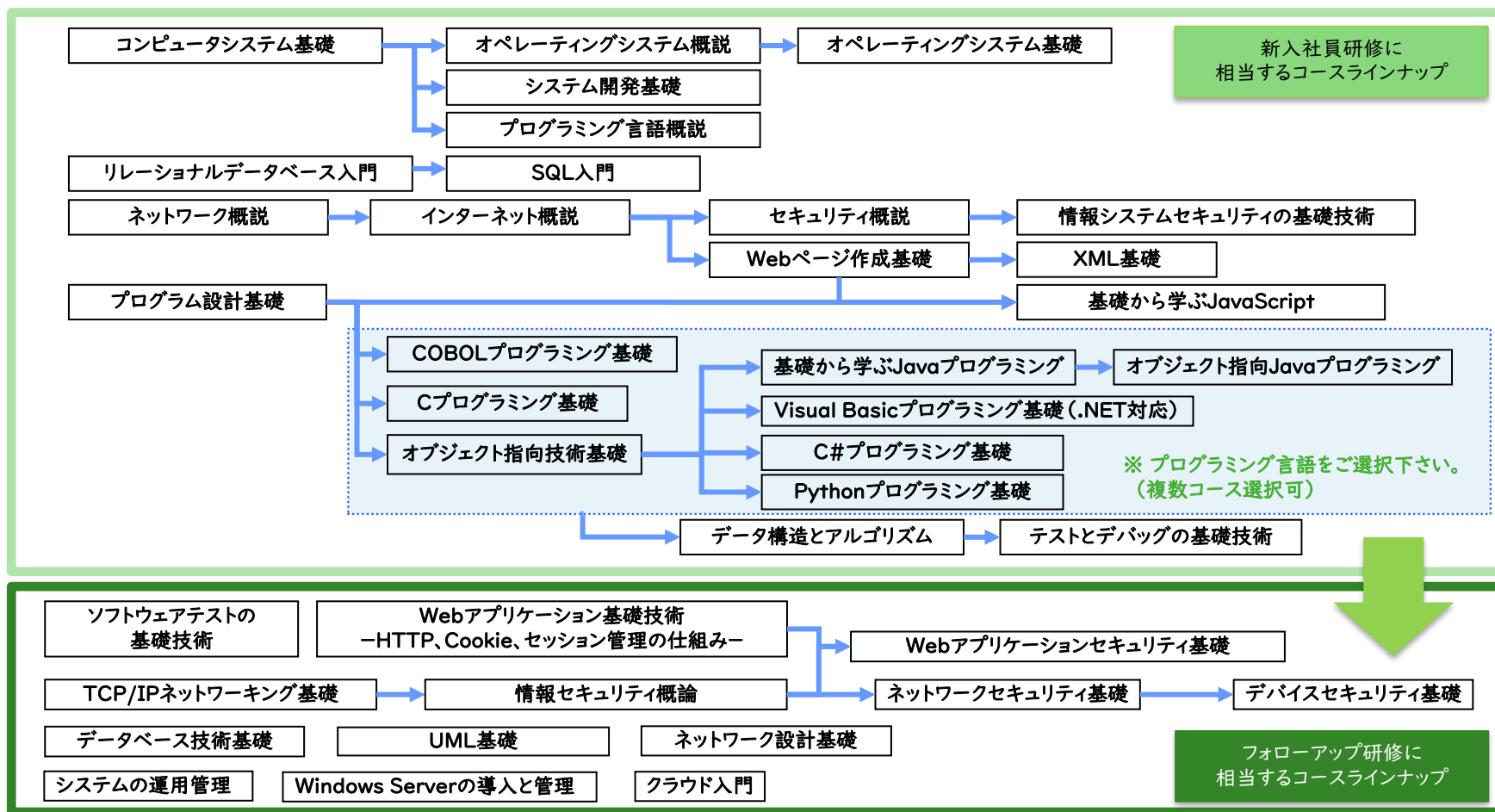
報告書	報告者	提出の タイミング	報告書でわかること
受講者日報	受講者	毎日研修終了時	【日々の受講者の自己評価・内省】 ・テスト結果 ・今日成長したこと ・今日の理解度、理解できなかったこと ・その原因と対策
講師日報	講師	翌日	【日々のクラス・受講者の状況】 ・出欠状況 ・学習内容、研修概況 ・理解度や受講態度で特に気になる受講者の共有
成績評価	講師	コース終了時	【受講者の学習成果・評価】 ・テスト結果（確認テスト／総合テスト） ・演習成果物の評価 ・プログラミングスキルと取り組み姿勢の総合評価
コース終了 報告書	講師	コース終了時	【実施終了報告】 ・研修実施概況と講師所感 ・受講者アンケート集計結果

※上記報告は、C言語プログラミング／C言語チーム開発演習／Javaプログラミング／Javaチーム開発演習の4コースの運用です。その他のコースはコース終了報告書のみとなります。

9.eラーニングの活用(1)

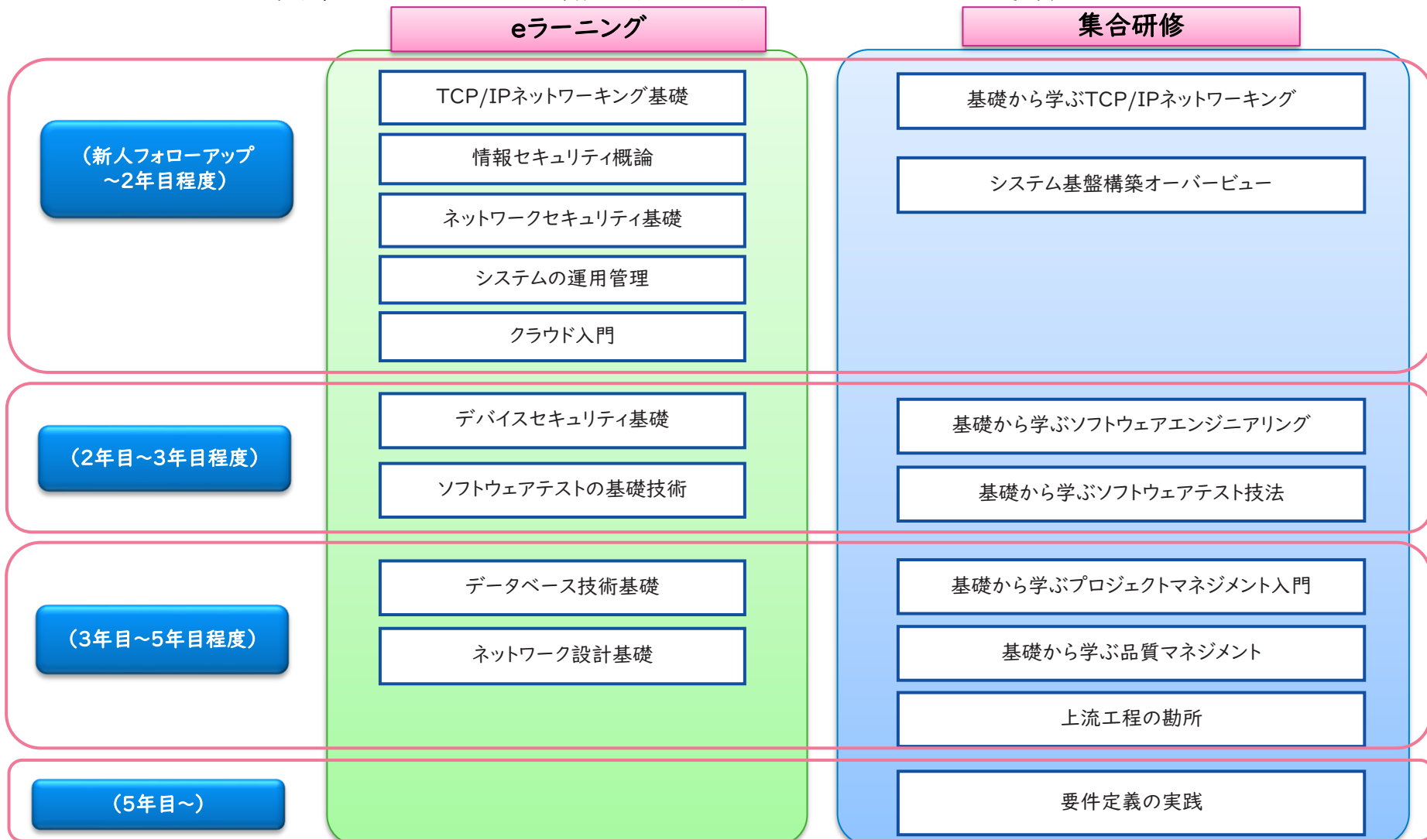
- 新入社員研修の復習や、フォローアップ研修に、eラーニングをご活用いただけます。

https://www.biprogy.com/solution/uploads/e_plan.pdf



9. eラーニングの活用(2)

- eラーニングと集合／オンラインライブ研修を活用した若手エンジニア向けの学習モデルです。



9.eラーニングの活用(3)

- 中堅SE向けや経験レベルに依存しない専門スキルを身につけるための学習モデルです。

eラーニング

データサイエンス

データサイエンス入門
-統計基礎編-(Excel対応)

データサイエンス入門
-データマイニング基礎編-(Excel対応)

Python プログラミング基礎

AI入門

Web技術

Webアプリケーション
基礎技術

Webアプリケーション
セキュリティ基礎

基礎から学ぶJavaScript

アジャイル

アジャイル入門
-アジャイル開発編-

アジャイル入門
-スクラム編-

PM

PMBOK6/7対応コース
多数

集合研修

クラウド技術

Microsoft Azure IaaS
によるインフラ基盤の実装

Microsoft Azure PaaS
によるWebアプリケーションの実装

セキュリティ技術

攻撃手法から学ぶ
セキュリティ対策

インシデント対応入門

CTFで学ぶ
セキュリティ対策

体験で学ぶ
アジャイル入門

プロジェクト
マネジメント実践



10. 演習教材ライセンスの活用

新入社員研修を自社運営するお客様で、以下のようなお困りごとはありませんか。

- 講義用教材やeラーニングだけではスキルが定着しない
- 新入社員の理解度やスキルに差があり、進捗の早い新入社員が時間を持て余すことがある、あるいは、理解度の低い新入社員に数多くの演習に挑戦させたい
- 演習課題を数多く準備するには負担が大きい

■ ご提供可能な演習教材

カテゴリ	提供教材	概要
データベース	SQL演習	PostgreSQL環境を前提としたSQL演習
Java	Javaアルゴリズム演習	Java基本文法（オブジェクト指向を含まない範囲）を使った分岐/繰り返し処理のプログラミング演習
	オブジェクト指向 Javaプログラミング総合演習	オブジェクト指向で設計されたJavaコンソールアプリケーションのプログラミング演習（DBとしてPostgreSQLを使用）
	サーブレット/JSPプログラミング総合演習	3層アーキテクチャ、MVCモデルで設計されたJava Webアプリケーションのプログラミング演習（Tomcat、PostgreSQLを使用）
COBOL	COBOLプログラミング演習	流れ図編および文法編の演習課題・追加課題・総合演習

- 演習教材のみでなく、「新入社員のためのJavaプログラミング」コースのJava講義テキスト（サンプルコード含む）の提供が可能です。詳細はご相談ください。



Ⅱ. 入社前内定者セミナー

- プログラミング未経験で研修に不安をいんでいる 内定者に対して、プログラミングがどのようなものか、新入社員研修のイメージがどのようなものか、掴んでいただくオンラインライブセミナーです。
- 「新入社員のためのJavaプログラミング」または「新入社員のためのC言語プログラミング」コースをお申込みのお客様は無料でご参加いただけます。

「プログラミング超入門」(5時間セミナー)

無料

【概要】

- 情報システムにおけるプログラムの位置付け
 - ・プログラムって何?なんで必要なの?
- プログラムが動く仕組み
 - ・プログラムの作り方、実行の仕方
 - ・プログラミングを作成する際に知っておきたい! 基本三構造とは?

■実施日時

2026/3/26(木) 13:00 ~ 17:30 (数回の休憩をとります)
オンラインライブで実施します。

■セミナー環境

- ・Zoomで実施します。Zoomにアクセスできる環境をご用意ください。
- ・PCによる聴講をお勧めします。OSの種類は問いません。

12. お申込みと受講者数変更について

■ お申込みについて

- 2025年12月19日（金）までにお申込みください。
- それ以降のお申込みについては、空席状況により承ります。
- 各コース最小開催人数（8名）に到達しない場合は中止の可能性があります。予めご了承ください。

■ 受講者数の変更

- 2026年3月13日（金）までにご連絡下さい。
- それ以降の減数分については、次のキャンセル手数料を申し受けます。
- キャンセル手数料

2026年3月13日まで	キャンセル料はかかりません
2026年3月16日からコース開始日の11営業日前まで	受講料金の50%
コース開始日の10営業日前以降	受講料金の全額

～新入社員同士のコミュニケーション活性化の取組みについてご紹介～

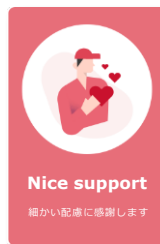
弊社サービス「PRAISE CARD」を活用して、
新入社員同士で「感謝」「称賛」しあう風土づくりを目指します。

- ・PCやスマートフォンを活用して、オンライン上で「称賛カード」を贈り合えるサービスです。
- ・仲間への感謝や称賛をいつでも気軽に伝えることが可能です。

すごく助かったな！
お礼を伝えよう！



カードを選んで贈る



称賛カードを贈る

役に立てていて
うれしいな！



届いたカードを受け取る

13. 【付録】コース概要

新入社員のためのビジネス・スキル

新入社員のためのビジネス・スキル	
概要	新社員にはコンプライアンス教育が必須ですが、その中でも今の時代に特に重要な情報セキュリティについて修得します。また、コロナ禍によりテレワークが一気に広まり、オンライン会議、メール、チャットなどを利用した新しい働き方によって変わってきました。今後もネットワークを通じたコミュニケーションが続いていく中、新しい『テレワーク時代のビジネスマナー』を織り交ぜたビジネススキルの基礎を修得します。
目標	・情報セキュリティの重要性について自ら考え、その対策を実践できるようになります。 ・テレワーク時代におけるビジネスマナーの基本を修得して実践できるようになります。 ・相手に気持ちが伝わる言葉遣いを修得して実践できるようになります。 ・相手に伝わる文章を修得して作成できるようになります。
前提知識	特に必要ありません。
期間	2日間（9:00～17:30）
内容	1) 情報セキュリティ ・情報セキュリティの必要性 ・セキュリティ事故の紹介 ・情報セキュリティ対策 2) ビジネスマナーの基本 ・すべては良好なコミュニケーションのため 3) 言葉遣い ・感じの良い話し方、聞き方 ・敬語の常識 ・敬語を上手に使うコツ ・電話応対 4) ビジネス文書 ・テレワークだからこそ書くスキルが必要 ・文を書く時の基本 ・正しい文章にしてみよう ・わかりやすい文章にしてみよう ・電子メールの作成 5) テレワーク時代のビジネスマナー ・オンライン会議におけるマナー ・目に見えない相手に見られています！ ・メールやチャットにおけるマナー ・テレワークを効率よく遂行するには
備考	集合研修です。原則はスーツを着用ください。

新入社員のためのC言語プログラミング

新入社員のためのC言語プログラミング		
概要	C言語でプログラムを作成するために必要な基礎知識を実習を通して修得します。 研修後半では総合演習を実施します。独力でロジックを組み立ててプログラミングを行い、プログラミング能力の向上を図ります。また、仕様書の読解、テストの実施、ドキュメントの作成なども行い、ビジネスとしてのプログラミングを経験します。	
目標	・C言語の基本三構造の文法を使ってプログラミングができるようになります。 ・ポインタや構造体を利用したプログラムを作成できるようになります。 ・ファイル操作を行うプログラムを作成できるようになります。 ・仕様書を読解し、ロジックを組み立てることができるようになります。 ・単体テストの手順を説明できるようになります。	
前提知識	特に必要ありません。	
期間	23日間（9:00～17:30）	
内容	1) コンピュータシステム基礎 2) アルゴリズム基礎 3) C言語プログラミング ・変数、式と演算子 ・制御構造 ・配列 ・関数 ・ポインタ ・構造体 ・ファイル入出力	4) データベース ・リレーショナル・データベース ・SQL(SELECT/INSERT/UPDATE/DELETE) ・SQL(トランザクション、データ定義文) ・Cプログラムからリレーショナル・データベースへのアクセス 5) 総合演習 ・「社員名簿管理ツール」の作成 ①仕様書の読解 ②プログラミング ③単体・結合・システムテスト ④ドキュメント作成
備考	集合研修です。	

新入社員のためのC言語チーム開発演習

新入社員のためのC言語チーム開発演習

概要	本コースでは、1つのシステムをチーム(プロジェクト)で開発する演習を通して、システム開発の難しさや、システムが完成したときの充実感を体験します。 架空のシステム利用者の要望(要求)の中から「ニーズの本質」をチームで討議しながら見極めます。そして、ニーズを基に設計・実装・テストの工程をチーム内で分担してシステムを完成させます。この演習を通して実際のシステム開発を疑似体験するとともに、プログラミングやデバッグのスキル向上、基本的なテスト技術の修得を目指します。 システム完成後には成果発表を行い、説明能力やプレゼンテーションスキルの向上を図ります。
目標	・プロジェクト遂行に関して重要なポイント(QCD、報連相など)を説明できるようになります。 ・チームによる開発を通して、設計、プログラミング、テスト、レビューといったシステム開発の各工程について経験することで、システム開発の基礎を修得します。
前提知識	「新入社員のためのC言語プログラミング」修了程度
期間	10日間 (9:00~17:30)
内容	1) システム開発概説 ・システム開発の概要 ・システム開発工程 ・テスト技法 2) チーム開発演習 ・現状分析、要件定義 ・設計(外部設計／内部設計)、レビュー ・プログラミング／単体・結合・システムテスト ・納品、成果発表
備考	集合研修です。



新入社員のためのJavaプログラミング

新入社員のためのJavaプログラミング	
概要	はじめにJava学習の前提知識となるコンピュータ基礎とアルゴリズム基礎を学習します。その後、Javaの基本文法を学習し、演習を通して数多くのアルゴリズムに触れながら、Javaでプログラミングすることを繰り返し練習します。 次に、オブジェクト指向の基本概念(クラス、オブジェクト、継承、インタフェース、例外処理、など)を理解するとともに、Javaでのオブジェクト指向プログラミングを学びます。 SQL、JDBCプログラミングを学んだ後、最後に、Javaプログラミング研修の集大成として、データベースを利用したコンソールアプリケーションの作成(個人演習)を行い、Javaプログラミングの知識の定着と実装力の強化を図ります。
目標	• 基本三構造を用いて作成したロジックをJavaでプログラミングできるようになります。 • オブジェクト指向プログラミングができるようになります。 • データベース操作(SQL実行)を伴うJavaコンソールアプリケーションが作成できるようになります。
前提知識	特に必要ありません。
期間	23日間 (9:00~17:30)
内容	1) コンピュータ基礎 2) アルゴリズム基礎 • 基本三構造(単純列/選択/繰り返し)、配列 3) Javaプログラミング基礎 • 変数とデータ型、演算子、データ型の変換 • 制御文、条件分岐制御、反復制御 4) Javaアルゴリズム演習 • 分岐処理、繰り返し処理、挑戦問題 5) オブジェクト指向Javaプログラミング • オブジェクト指向の基礎知識 • クラス、メソッド、継承、インタフェース、ポリモフィズム • パッケージ、クラスライブラリ、コレクション • 例外処理 6) データベース入門 • データベースとは • リレーショナル・データベース概要 • SQL(SELECT/INSERT/UPDATE/DELETE) • SQL(トランザクション、データ定義文) 7) JDBCプログラミング • JDBC概要 • データベースへの接続、SQL文の実行 • データの検索処理、データの更新処理 • トランザクション制御 8) Javaプログラミング総合演習 • データベースにアクセスしてデータ操作を行うコンソールアプリケーションの作成
備考	集合研修です。



新入社員のためのJavaチーム開発演習

新入社員のためのJavaチーム開発演習	
概要	本コースでは、1つのシステムをチーム(プロジェクト)で開発する演習を通して、システム開発の難しさや、システムが完成したときの充実感を体験します。 ある架空の老舗映画館におけるシステム導入ストーリーを題材に、要件定義工程が完了した状態から演習がスタートします。 このコースでは、設計工程からテスト工程までを体験します。実際に設計書やプログラムを作成し、テストも行っていく過程で、各工程がどのようにつながっていくのかを体験し、システム開発における基本的な流れを学習します。 また、チーム開発において、どのように振る舞うべきか、どのような点に注意するべきかを学習します。 システム完成後には成果発表を行い、説明能力やプレゼンテーションスキルの向上を図ります。
目標	・プロジェクト遂行に関して重要なポイント(QCD、報連相など)を説明できるようになります。 ・チームによる開発を通して、設計、プログラミング、テスト、レビューといったシステム開発の各工程について経験することで、システム開発の基礎を修得します。
前提知識	「新入社員のためのJavaプログラミング」修了程度
期間	10日間 (9:00~17:30)
内容	1) システム開発概説 ・システム開発の概要 ・システム開発工程 ・テスト技法 2) チーム開発演習 ・設計(外部設計／内部設計) ・プログラミング ・テスト ・納品、成果発表
備考	集合研修です。



ネットワークとセキュリティ

ネットワークとセキュリティ

概要	これからITに関わる方が、最低限知っておいてほしいネットワーク、セキュリティの基礎を学習します。 基本情報技術者試験のネットワーク分野に関する過去問題を都度実施することで、理解度の確認、定着を図ります。	
目標	・ネットワークの基本用語について説明できるようになります。 ・ネットワーク機器の種類と役割を説明できるようになります。 ・TCP/IPで通信するための仕組みを説明できるようになります。 ・インターネット上の代表的なサービスについて、概要を説明できるようになります。 ・情報セキュリティの必要性和基本用語について説明できるようになります。	
前提知識	・コンピューターの基本的な知識	
期間	3日間（9:00～17:30）	
内容	1) ネットワークの基礎知識 ・通信プロトコル、OSI参照モデル ・LAN/Wi-Fi/WAN、クライアント/サーバー 2) TCP/IPの基礎知識 ・各レイヤーの役割 ・IPアドレス、サブネットマスク ・MACアドレス、ポート番号 ・スイッチ/ルータの役割 3) TCP/IPで通信するための仕組み ・ARP、ルーティング、DHCP ・NAT/NAPT、ドメイン名	4) ネットワーク機器 ・L2スイッチの機能 ・L3スイッチ/ルーター機能 5) ネットワークのサービス ・HTTP、HTTPS、DNSなど 6) セキュリティ ・セキュリティの基本、セキュリティの確保に必要な基礎知識 ・攻撃を検知・解析するための仕組み ・セキュリティを脅かす存在、セキュリティを確保する技術 ・ネットワークセキュリティ 7) 基本情報技術者試験の過去問を解く（随時実施）
備考	オンラインライブ研修です。	

【速習】Javaプログラミング

【速習】Javaプログラミング	
概要	C言語プログラミング経験(変数や基本三構造、配列などの知識)があることを前提に、Javaの基本文法を中心に速習で学習します。 次に、オブジェクト指向の基本概念(クラス、オブジェクト、継承、インタフェース、例外処理、など)を理解するとともに、Javaでのオブジェクト指向プログラミングを学びます。
目標	• オブジェクト指向プログラミングができるようになります。
前提知識	C言語などのプログラミング経験があること
期間	7日間 (9:00~17:30)
内容	1) Javaプログラミング基礎 • 変数とデータ型、演算子、データ型の変換 • 制御文、条件分岐制御、反復制御 2) オブジェクト指向Javaプログラミング • オブジェクト指向の基礎知識 • クラス、メソッド、継承、インタフェース、ポリモフィズム • パッケージ、クラスライブラリ、コレクション • 例外処理
備考	オンラインライブ研修です。





BIPROGY

Foresight in sight